



建設課
村上 徳佳さん
(神奈川県相模原市)

慣れない環境での生活に最初は不安もありましたが、今ではとても楽しく過ごせています。引続き大船渡市での生活を満喫し、派遣期間が終わったとしても、第2の故郷として何度も遊びにきたいと思っています。



建設課
西村 友和さん
(埼玉県越谷市)

大船渡市は山と海に囲まれ、ウミネコ、ヒグラシ、ウグイス、トビなどの動物の鳴き声が聞こえる自然豊かな街だと感じました。山も海も無い内陸で育ってきたので驚きの毎日です。



水産課
西川 泰弘さん
(大船渡市任期付職員)

津波の脅威のことは、話されても、それからの体験は、誰も、自ら話されない。大船渡の人達の辛抱強さなのだろうか。担当の漁港海岸の復旧に携わり、そう感じました。だから、新しい光景を見て、また前に進んでほしい。



地域福祉課
佐藤 圭輔さん
(神奈川県相模原市)

大船渡の自然、食べ物、みなさんの人柄、全てが最高です！！
大船渡に来て良かったです！ありがとうございます！



地域福祉課
小宮 優さん
(東京都板橋区)

大船渡市の気候に合っており、自然も豊かでとても住みやすい街です。みなさん人柄も良く、まだ着任してから半年も経っていませんが「第二の故郷」のように感じております。



地域福祉課
堀 美穂さん
(岩手県)

大船渡では皆さん気軽にあいさつをします。登校中の高校生からもあいさつされ、うれしい気持ちになりました。道端に花が咲き、庭先の花木や山々から季節を感じます。日常に幸せを感じられる生活がいいなと思います。



下水道事業所
大橋 修一さん
(岩手県)

私達派遣職員は、いつかこの町を離れます。皆さんの故郷の復興は道半ばと感じます。ある文章で「続けていれば道がひらけてくる 雨だれだって石に穴をあけるんですよ」復興も継続です。離れるまでは微力ながら共に頑張ります！



住宅公園課
小林 拓矢さん
(長野県佐久市)

このまちでくらし4ヶ月、地元にはない美味しい海鮮をたくさん頂き、体格的に一回り大きな男になりました！
復興、そしてその先までも、大船渡の力になればと思いますので、今後ともどうぞよろしく願います。



住宅公園課
樋口 正明さん
(東京都板橋区)

復興に貢献したいと思い、単身赴任しています。業務は住宅再建の補助金を担当しています。新鮮な魚介類と風光明媚な三陸海岸を堪能し、快適に暮らしております。七夕祭りは準備から参加でき、楽しい時を過ごしました。



起業支援室
加藤 悠祐さん
(静岡県浜松市)

大船渡の海、山、まちが近くにある景色が好きで、特に佐野橋を渡る時は爽快です。仕事に私生活に、大船渡の人の温かさに触れながら充実した日々を送っています。微力ながら復興の一助となるよう尽力して参ります。



商工課
村井 雄輔さん
(千葉県山武市)

大船渡市派遣2年目になりました。この1年で街並みも変わり、お祭りなどに参加させていただくと一体感と活気のある大船渡が感じられます。残り的大船渡生活を楽しみながら、復興の一助となれるようがんばります。



長寿社会課
吉永 典弘さん
(静岡県浜松市)

大船渡は、穏やかな人柄で自然豊かな魚介類が美味しい街です。
なかでも、ホヤ・ホタテなどの海産物はサイコーです。



水道事業所
奥山 豊さん
(神奈川県)

東北の湘南、三陸の地に災害派遣として5年目となりました。仮設住宅での生活は、夏祭りなど楽しい思い出もありますが、災害復興は、近隣自治体を含め、まだまだ道半ばです。ケッパレそして、サッコーラ(幸呼来)皆に幸よ来い！



会計課
及川 香さん
(岩手県奥州市)

最近の週末の楽しみは、市外の友人を招き、大船渡を案内することです。一人でも多くの人に大船渡の魅力を知ってもらうことで、大船渡ファンが増えるよう願っています。これからも大船渡応援団として頑張ります！



会計課
高橋 律子さん
(岩手県盛岡市)

穏やかな季候や色彩豊かな自然、口にするものが何でも美味しいことに幾度も感動し、復興のお手伝いができる機会をいただいたことにとても感謝しております。精一杯、力を尽くしますので、よろしくお願いいたします。



水産課
浅田 治樹さん
(岩手県)

平成27年4月に赴任したときと比べると、街の景色が大きく変わりました。これからは、ハードからソフトに移行していくタイミングです。みんなで知恵と力を出し合って、新しい大船渡を築き上げていきましょう！



農林課
星上 順一さん
(岩手県奥州市)

大船渡市は、温暖で積雪も少なく良い土地柄です。自分の出身は岩手県奥州市で近隣にはひめかゆ温泉やスキー場があり、冬季は冷え冷えし積雪は大変多いです。微力ですが、皆様のお役に立てればと日々勤務しています。



農林課
石岡 拓也さん
(岩手県北上市)

大船渡といえば海産物はもちろんですが、ブランド材「気仙杉」をはじめとした国内有数の木材の産地でもあります。おかげさまで花粉症になりましたが、この豊かな森林に囲まれた環境で仕事ができ幸せです。



学校教育課
高橋 博光さん
(国境なき技師団)

今年の11月で5年目を迎えます。大船渡市民の皆さんは地域住民が主体となって公民館活動や伝統芸能・スポーツ振興活動に取り組んでいる様子が伺われます。他の市町村に勝る素晴らしい大船渡市の成長を確信し、ご祈念申し上げます。



学校教育課
山本 建志さん
(大阪府泉佐野市)

震災から約7年半、復興・創生のステージではあるとはいえ、生業や雇用の場を失った方々にとって生活基盤の再生は道半ば。私たちも、「絆」の尊さを再認識し、被災地に寄り添い続ける思いを示していきたいと思います。



学校教育課
小杉 健人さん
(静岡県浜松市)

大船渡市に来て約半年、あっという間だったと感じています。大船渡市は、人と人とのつながりを大切にするまち、という印象があります。私もこのつながりを大切にしていきながら、皆様のお役にたてるよう頑張ります。



水産課
飯野 達夫さん
(大船渡市任期付職員)

大船渡市に派遣されて6年が経ちました。車で9時間、暗闇の仮設住宅に着くや、遠い所まで来たなど実感。着任時は、震災の後濃く痛々しい風景でしたが、商店街や漁港の復旧が進み三陸の復興と発展を応援します。



水産課
光富 正敏さん
(大船渡市任期付職員)

大船渡市では、漁業集落復興事業に携わって来ましたが、低地の利活用はまだまだ、漁業者の減少が気懸かりです。でも、「岩手の人」の粘り強さに、期待しています。岩手県の皆様のやさしさに、感謝の念は尽きません。



水産課
小山 登一さん
(岩手県)

私も同じ県内に住んでいますが、週末に仮設住宅から自宅に帰って思うことは、やはり大船渡は気候が温暖で過ごしやすいこと。また、魚介類も新鮮で非常にいい。この様な環境にある大船渡が衰退しないよう、切に願っています。